

日本癌治療学会思春期・若年 (AYA) がん診療検討委員会

妊娠期がんシンポジウム2025

2025.1.18 [Sat]
13:30-17:00

会場 **日野原ホール**

東京都中央区築地 3-6-2 大村進・美枝子記念
聖路加臨床学術センター

対象 **医療従事者 (会費無料)**

主催 **日本癌治療学会思春期・若年
(AYA) がん診療検討委員会**

申し込みフォーム



<https://forms.gle/mWhTA8DFY3jw68B7A>

※当日申し込み可

13:30-13:35	開会のご挨拶 聖マリアンナ医科大学 産婦人科教授 鈴木 直
13:35-14:00	がん・生殖医療の現状とその後の課題 (妊娠期がん含む) について 聖マリアンナ医科大学 産婦人科教授 鈴木 直
14:00-14:30	妊娠期がんに対する取り組みの現状 聖路加国際病院 腫瘍内科 副医長 北野 敦子
14:30-14:40	休憩
14:40-15:00	悪性腫瘍合併妊娠の周産期管理 聖路加国際病院 女性総合診療部 医幹 秋谷 文
15:10-15:30	新生児科医の立場から見る妊婦が癌であった場合に治療が及ぼす児への影響 聖マリアンナ医科大学 小児科・新生児部門 教授 北東 功
15:30-15:50	妊娠期がんに対する妊婦・授乳婦専門薬剤師の役割 薬剤師の立場から概説 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 薬剤部 山根 律子
16:00-16:10	休憩
16:10-16:30	「妊娠と薬情報センター」の役割と妊娠期がんへの取り組み 国立成育医療センター 妊娠と薬情報センター 後藤 美賀子
16:30-16:50	妊娠期がん診療スタートアップの経験 武蔵野赤十字病院 産婦人科 塚本可奈子
16:50-17:00	閉会のご挨拶 東海大学医学部 消化器外科 教授 小柳 和夫
17:00-17:45	懇親会 開会ご挨拶 聖マリアンナ医科大学 産婦人科教授 鈴木 直

共催

令和5年度 厚生労働科学研究費補助金 (がん対策推進総合研究事業) 「小児・AYA 世代がん患者に対するがん・生殖医療における心理社会的支援体制の構築と安全な長期検体保管体制の構築を目指した研究—サバイバーシップ向上を志向して (23EA1016)」: 研究代表者 鈴木直 (聖マリアンナ医科大学)